



8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80 1 2 3

建保六年八月十二日壬子

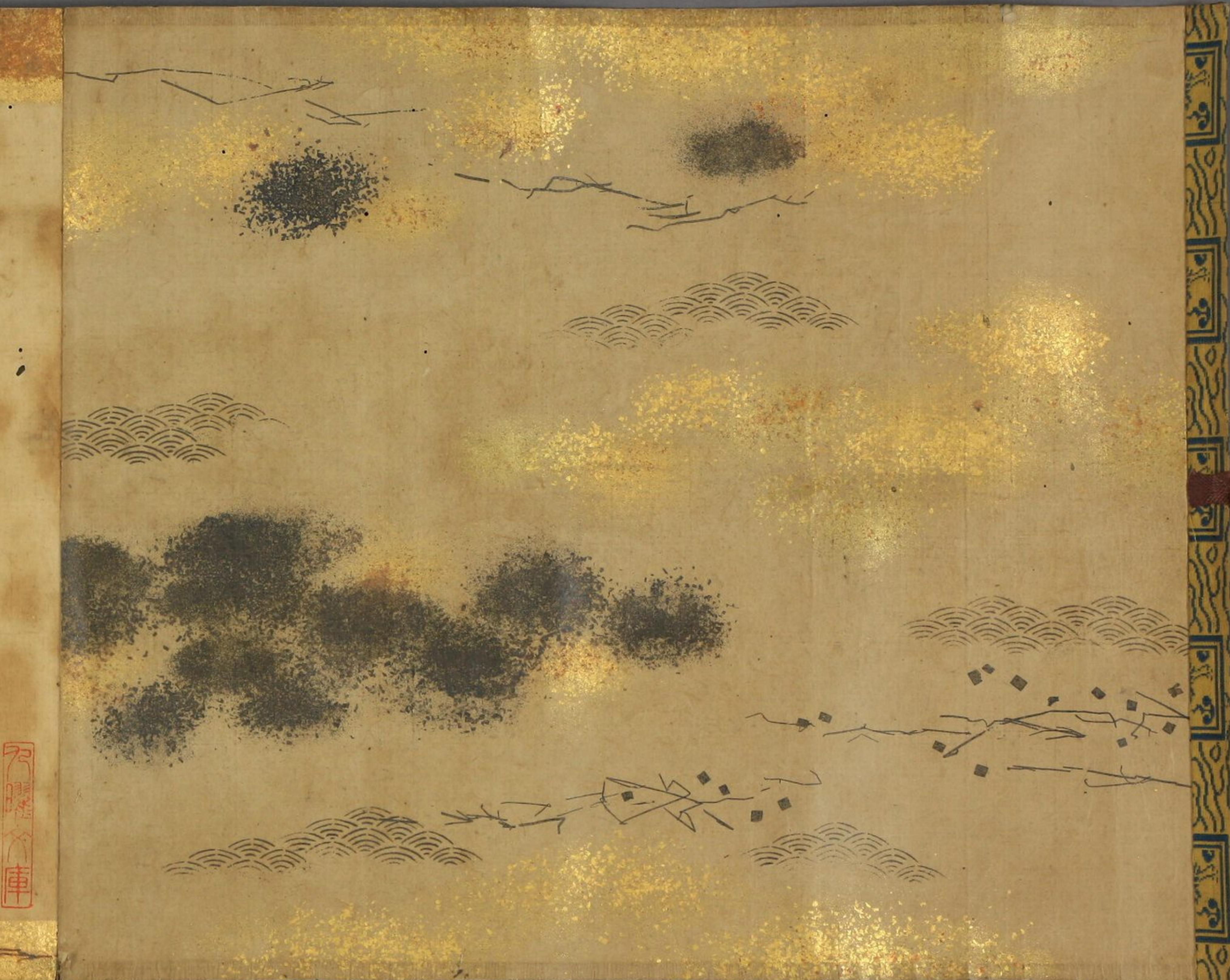
於中殿初舞和寄題曰池月人明皮時  
女而畫御座拂直衣御承以恒頭不將公非  
拂名公卿  
孫南第之同以南西行教日庄先依之御遊  
伶人等參着 右大内 右巡大將源羽主

大率推仰蕃原羽長 樹大納言源公

中納言蕃原羽源前右兵衛督源

羽柏子院理大文後水羽白右巡衛

中將藤原羽源家和琴右巡衛中將藤原



中將勝承胡門家和琴右巡衛中將承承

胡門奏

資承胡門

右兵衛督承承胡門非平策

策

敵上

具頭中將持參承胡門迎去上置右大座前  
大內取之參進御前絳竹叢音呂安志尊

惟毛威樂易破序曰  
急更衣之至急  
遜具置文臺立切檀臺立位敷韻而因  
座文臺其弘底  
逼長杆子六位敷隸附因座在文臺前  
附去長杆子擁

大納言藤原胡門 源胡門 右衛門督承  
胡門右近中將承承胡門實加承前座  
被上以六位以上次才置哥 右大內

序告右近大將源胡門 摶大納言承承胡門  
右承胡門良源胡門通中納言藤原

胡門隨右清門督承承胡門右近中將  
承承胡門實承承胡門通中宮稚太文承承胡門右邊

衛中將承承胡門家從之位承承胡門家  
左近中將勝承胡門家支承承胡門右承  
右兵衛督承承胡門從之位承承胡門右承

加家胡門範時胡門九之位承承胡門右承  
行法賴資信安九之位承承胡門右承

以右大內着顏胡門座以之入右進參群  
后近進講師範時胡門着座持拂自下拂

拂拂拂之次講師退下大內依大氣卷

進賜玉拂裏復座召臣承卿承承胡門為

拂拂拂拂拂拂拂拂拂拂拂拂拂拂拂拂拂拂

追賜子游象後座石氏家鄉  
中襄舞師酒座詠吟本平右退下千時  
溪天雲卷繁庭月明滿池玉階鋪之秋之  
凍殺盡玉砌狀又更之霜碎恩群山等樂  
各適之再昌

秋夜倚

中敞同詠池月以明應

製和詩一首 幷序

右大公之五言詩原物也

夜月屬於誰人蓬萊宮之明是秋冰以終  
何處羨若池之勝承之賞冰葉趣命以  
底遙觀者拂雲柳水鑒為頤珠於萬歲之  
風昭古照今鑄百練流於千秋之深計是  
月同池人朗池浮月共沖者欣方今絳淵得  
時羨蓮并毫之端 聖株木坐彈豪  
魚之者以魚也好文之主和裕坐橫素鶯  
垂之者神若以小口迎龍願求麻八雲之  
詞深率而巧起一日之奉其辭曰

林池月夜人明和秋  
詠池月人明和秋

流水引子也酒也酒也酒也酒也酒也  
月也酒也酒也酒也酒也酒也酒也

秋夜陪

中敞同詠池月以明應 製和詩

正佳行雅酒言酒也酒也酒也酒也酒也  
行之者酒也酒也酒也酒也酒也酒也酒也

仕合と物は月のよしむすびす

兵庫行權大納言

重水あらじもす月ノモトモアリ

さくまの水乃月すすれ水

兵庫行權大納言

君代人可多水をばうすせ

月風もせやにえり仕合と

兵庫行權大納言

重水とありて御みとひ

月風もせやにえり仕合と

之年歲月乃可也矣

委藏後續遺傳權貴事文藝多寡

もうぬれ月のさん能代を冰

うなづきのとてうらやま

生瘡行右衛権守將多那野家長と

夫水代のうそとうら波

かね平らじる神

便宿長及永胡郎家衛と

任く妹のと流すの

月はうるさく

便宿行左衛権守將多那胡郎家

いもよも若うるさくうるさく

うそ家月とひしを冰

便宿行左衛権守將多那胡郎家

う代月のうそとひし

便宿行左衛権守將多那胡郎家

他水子の若はからぬうれ石浦

うそあらうとうる月と

便宿行左衛権守將多那胡郎家

考の金舞のうそとひしに

うそあらうとひすれ新月

便宿行左衛権守將多那胡郎家

波水のうそとひすれすす

便宿行左衛権守將多那胡郎家

まろすすれ月もとせん

さろすすらはゆるをうらはせ

池ノ月ノ月をとむせ

雪原行舟海亭の藤水引の氣か

さ乃代は可せりかの池冰

かくも秋ノ月

延喜坐行道權壽在泉源石

もつれりかの月

在の秋の水をやどり也

故後山房下長波水行法上

よしとせの池ノ月ノ月

そぞとせの月をとむる

仕を冰子わめてるをとむる

くもとせの月をとむる

舞合之座右の權化名水引の権貴

あうせじとせの月をとむる

月ノ月ノ月ノ月ノ月ノ月ノ月

高木行舟藤原朝光酒と

百穀庄子の水引を冰子

よしとせの月をとむる

高木行舟藤原朝光酒と

くもとせの月をとむる

高木行舟藤原朝光酒と

安藤守寧舞狂大奶奶の信音と

あうぞおろそかかくは水

月りイ乃づくも代はり

高橋源氏傳藤原胡弓酒と

百穂石をさへいはけを水手

よひまみみすく月のか

夜空六傳藤原胡弓酒と

かのうをすててほのうのうとく  
くすと桂けらかくのうの舞